

FOCUS UP

Gボウラーズ・内海賢治代表に聞く



「芸能人の発信力でボウリングの楽しさを伝えていく。微力ながら業界に貢献していくことも目的の一つです」

▲写真は2月(左)と5月のSクラス練習会参加メンバー

Gボウラーズの「G」は芸能人のこと。そう聞くと、単にボウリング好きの芸能人が集う仲よし同好会のように思われる方も多いだろうが、実はスポーツボウリング志向の芸能人を応援支援するための、いたってまじめなサークルなのだ。

M's Familyを母体に発足

Gボウラーズは、8年前の東日本大震災で甚大な被害を受けたマギー審司氏の生まれ故郷・気仙沼の復興支援を目的としたチャリティーボウリング大会を主宰する「M's Family」のメンバーが中心となって2017年4月1日に発足した。

代表を務めるのは、マギー氏が所属する芸能プロダクション「マセキ芸能社」の内海賢治氏。マギー氏をはじめ、いとうあさこ、ナイツ、狩野英孝らの人気芸人を発掘育成したプロデュースマネージャーで、自身ボウリング歴10年、ハイスコア278というダブルハンドのボウラーでもある。

「10年ほど前にマギーの担当マネージャーに戻ったとき、彼はすでにボウリングにハマっていて、仕事の合間でも投げに行きたくて仕方がない。それで自分を仲間引き込もうとしたわけです(笑)」

当初は「自分はいいよ」と固辞していたが、ある日ボウリング場に同行すると、プロショップに連れて行かれてマイボールをプレゼントされたという。

「投げてみたらボールが曲がるのが面白くて、それから田町ハイレーンでこっそり自主練習するように(笑)。田町にはけっこうプロの方がいて、当時、長谷川真実プロ(37期)を教えていた杉本勝子プロ(4期)が自分にもアドバイスしてくださったり

して、気が付いたらマギー以上にハマっていました(苦笑)」

その後、マギー氏の提案で仕事がオフの週末にボウリング大会を主宰してやろうということになり、「今でいうチャレンジマッチのようなイベント」を全国各地のボウリング場で開催。その経験と実績が、震災後は前出のチャリティーボウリング大会に生かされることになる。

「最初は東北全体の復興支援のために、都内で街頭募金に立ちました。20日間で1000万円くらい集まったのですが、募金活動はお願いする側も寄付してくださる方もだんだん辛くなって長くは続かない。だったら、われわれは好きなボウリングでチャリティー大会をやろう、と」

寄付先をマギー氏の地元で特化し、集まった金額と使途はブログ等のSNSで公表して可視化。使途は「気仙沼の知人やマギーの同級生たちに要望を聞いた上で、その都度決めていく」という。



▲内海賢治代表

目指せ! 第二、第三のマギー

チャリティーボウリング大会はすでに100回以上開催され、毎回多くの芸能人や業界関係者の参加を得て現在も継続中だが、あるとき内海代表はちょっ

とした「異変」に気付いたという。

「参加してくれた若いタレントさんたちがマイボールを持つようになったんです。マギーは今も年に10本ぐらいボウリング番組に出演していて、『ボウリングといえばマギー』というくらい、番組関係者に名前が浸透していますが、彼らも『特技はボウリング』と言えるぐらい腕を上げれば、それがいずれ本業にもつながっていくのでは?と思います」

彼らに第二、第三のマギー審司を目指してもらおうべく練習の機会をつくる。それがGボウラーズを立ち上げる一つの契機となった。

「自分は教えるのも好きですし、一人で投げるより仲間がいたほうが楽しいですね(笑)」

Gボウラーズには現在、応援プロやタレントのマネージャー、テレビ局・制作会社などの人間を含めて88名が参加。役者やアーティストに芸人などジャンルは問わず、アベレージでS(180以上)、A(140~160)、B(140未満)の3クラスに分けられている。

練習会は毎週2~3回ペースで基本的にはクラス別に、一定人数の参加が見込まれる日に協賛センターの中野サンブラザボウルまたは東京ポートボウルで開催。1回の練習時間は約3時間で、Sクラスのメンバーは各自思い思いのペースでみっちり投げ込み、Aクラス以下のメンバーには練習会に参加したプロや内海氏が必要に応じて適宜アドバイスを送っている。

また、メンバーの新規加入があったタイミングでメディアに配布する会報も随時発行。これもまた内海代表の手によるもので、メンバー紹介の欄には個々

に「クールスナイパー(ガダルカナル・タカ)」「ファンキーボウラー(Bro. KORN)」などとキャッチフレーズが躍っているのも芸能プロのマネージャーならではだ。

「タレントや芸人は星の数ほどいますから、世間の人に名前を覚えてもらうには、キャッチフレーズでキャラクターを印象づけたほうがいい。応援プロの方も、P★リーガーは番組で使われているキャッチフレーズのままですが、あとの方は頼まれて自分が考えてい

ます(笑)」

内海代表はまた、芸能人の発信力がボウリング業界にもたらすプラス効果にも期待を寄せている。

「GボウラーズのメンバーがSNSなどを通じてボウリングの楽しさを伝えていくことで、微力ながら業界に貢献するというのも目的の一つです。いろいろ協力できることはあると思いますので、関係者の方は遠慮なくお声がけください」

Gボウラーズ問い合わせ先
utsumi.maseki@gmail.com



▲練習会スタート前のミーティング風景。この日参加した吉田樹式亜プロは事務局のサポートもしている(5月22日、東京ポートボウル)

★主なGボウラーズメンバー★

<Sクラス> ※アベ180以上

村田雄浩(俳優)
ガダルカナル・タカ(タレント)
マギー審司(マジシャン)
Bro. KORN(アーティスト)
黒田アーサー(タレント)
ダンディ坂野(芸人)

<Aクラス> ※アベ140~160

マクソン(漫才/バックマクソン)
山上暁之進(マジシャン/山上兄弟)
宮戸洋行(芸人/GAG少年楽団)

ふるやいなや(コント/スーパーニューニュー)

<応援プロ>

矢島純一(1期)※スーパーバイザー
矢野金太(30期)/吉田樹式亜(46期)
井口直之(41期)/石野宏(38期)
井上純平(42期)/越後裕哉(48期)
半井清(10期)/戸辺誠(55期)
岩見彩乃(48期)/中島美穂(PBA)

小泉奈津美(46期)/坂本詩緒里(48期)

酒井美佳(25期)/古田翔子(46期)

<協賛センター>

中野サンブラザボウル/東京ポートボウル

※参加メンバー88名(2019年5月30日現在)